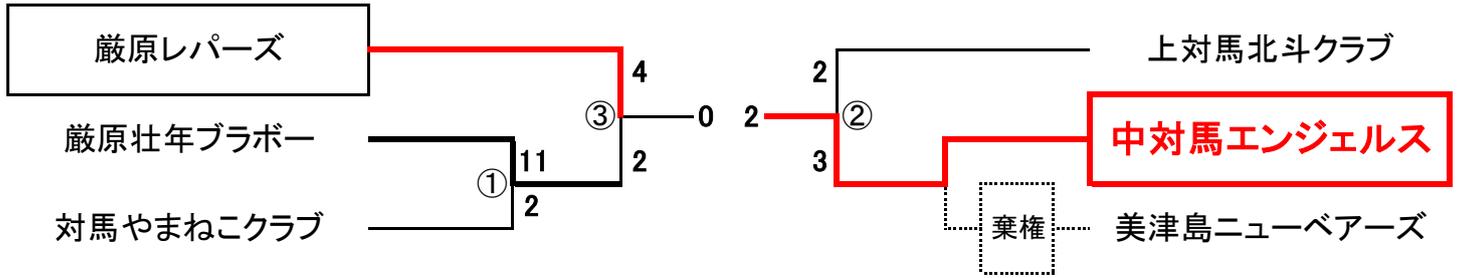


2012日本マスターズ軟式野球・対馬予選会の結果

会期＝平成24年4月15日(日)

会場＝厳原野球場



①【一回戦】9:30～ 1時間49分

対馬やまねこクラブ	130 400 3	11
厳原壮年ブラボー	020 000 0	2

【三】横松、阿比留光
【二】横松

初回に安打の横松が二進し神宮保の中前打で先取の厳原は、二回に連続四球の二者を横松の右中間三塁打と暴投で3点を追加。四回には敵失と野選から渕上の右適時打に四球押し出しと神宮芳のライトゴロに敵失などで4点。七回にも先頭の村田が出、阿比留と横松の連続長打と神宮保の内野ゴロで3点を挙げ合計11点。

やまねこは二回一死後に渡辺博の投手内野安打を間に4死四球で押し出しの2点を挙げ追いついたが、4併殺を喫するなど反撃の芽を摘み取られた。

【審判】川崎、内山、志賀、一宮(レパーズ4名)

【壮年ブラボー】打安点球

⑤ 横松 修	5	3	3	0
④ 中山 恵介	5	1	0	0
⑧ 神宮 保夫	4	1	2	1
② 渕上 泰光	5	1	1	0
⑦ 立花 太平	3	0	1	2
⑥① 岸原 寿雄	5	0	0	0
① 神宮 芳弘	3	0	1	0
6 山田 茂	1	0	0	0
③ 村田 和久	2	1	0	2
⑨ 阿比留光二	3	2	1	1
犠0振7残10併4	36	9	9	6

【対馬やまねこ】打安点球

⑦ 梅野 時吉	4	0	0	0
⑥ 柴田 孝文	3	1	0	1
①⑤ 扇 寿光	4	0	0	0
④ 小田保比古	3	0	0	1
③ 山城 啓資	1	1	0	2
⑨① 阿比留昭実	2	1	0	1
⑧ 渡辺 博美	3	1	0	0
⑤ 斉藤 芳久	0	0	1	1
H9 渡辺 静也	2	0	0	0
② 原田 初見	0	0	1	1
H2 吉田 栄	2	0	0	0
犠0振1残8併0	24	4	2	7

②【準決勝】11:34～ 1時間23分

上対馬北斗クラブ	002 000 0	2
中対馬エンジェルス	002 100 X	3

【三】小宮
【二】米田統、木寺

先頭の米田統が右中間二塁打し財部が四球の一死二三塁に木寺の左二塁打で2点を挙げた上対馬だったが、中対馬はその裏一死後に扇の安打と敵失の二死二三塁に村井が左中間に落として同点とした。更の中対馬は四回、先頭安打の原田武が暴投と犠打三進後に永留秀の三ゴロ一塁送球の間に還り優位に立った。

上対馬は五回一死後に小宮が右越え三塁打。だが続く三ゴロで飛び出し三本間に挟殺され同点機を逸した。

【審判】藤島(美)、柴田(や)、原田(や)、神宮(マ)

【上対馬北斗クラブ】打安点球

⑧ 財部 仁	2	0	0	1
⑥ 木寺 裕也	3	1	2	0
⑨ 米田 昌隆	3	1	0	0
② 高田 博信	3	0	0	0
③ 扇 秀毅	3	0	0	0
⑤ 庄司 伸吾	3	0	0	0
⑦ 宮原 安彦	3	0	0	0
① 米田 統文	2	1	0	0
④ 小宮 一己	2	1	0	0
犠0振3残3併0	24	4	2	1

【中対馬エンジェルス】打安点球

⑧ 原田 弘成	3	1	0	0
④ 永留 潤也	3	0	0	0
⑥ 村井 英哉	3	1	2	0
② 武田 浩二	2	0	0	1
① 原田 武茂	3	1	0	0
⑤ 阿比留正臣	2	1	0	0
⑦ 永留 秀敏	3	0	1	0
⑨ 八坂 裕己	2	0	0	0
H9 片山 純孝	0	0	0	1
③ 扇 昭宏	3	1	0	0
犠1振5残6併0	24	5	3	2

③【準決勝】13:03～ 1時間12分

厳原壮年ブラボー	000 010 1	2
厳原レパーズ	000 301 X	4

【三】川崎

初回に林田と木屋の2安打走者を活かせなかったレパーズは四回一死後に川崎の左中間三塁打から舍利倉の二ゴロ野選で先取。志賀が安打の二死二三塁から手束が左に2点適時打した。更に六回には先頭の川崎から豊田、内山の3連打で突き放した。

ブラボーは四回まで敵失の1走者のみ。五回に先頭山田が初安打。捕ゴと暴投で三進後に阿比留の左適時打で追い六回も先頭横松が四球。暴投二進も連続飛球で二死。渕上の左前打で三塁を回ったが本塁で憤死。七回にも先頭が歩いた反撃機には2個の暴投で還った1点だけに終わった。

【壮年ブラボー】打安点球

⑤ 横松 修	2	0	0	1
⑥ 多田 直樹	3	0	0	0
⑧② 神宮 保夫	3	0	0	0
②③ 渕上 泰光	3	1	0	0
③⑧ 山田 茂	2	1	0	1
④ 中山 恵介	2	0	0	0
H 村田 和久	1	0	0	0
⑦ 原田 大輔	3	0	0	0
⑨ 阿比留光二	3	1	1	0
① 岸原 寿雄	3	0	0	0
犠0振1残4併1	25	3	0	2

【厳原レパーズ】打安点球

⑧③ 林田 芳和	3	2	0	0
④ 一宮 努	3	0	0	0
①⑧ 木屋 勝也	3	1	0	0
⑥ 川崎 仁	3	2	0	0
③ 舍利倉政司	2	0	1	0
31 豊田 充	1	1	0	0
⑤ 内山 歩	3	1	1	0
⑨ 志賀 慶二	3	2	0	0
⑦ 手束 修二	3	1	2	0
② 阿比留新吾	3	0	0	0
犠0振0残5併0	27	10	4	0

【審判】小田(ビ)、豊永(ビ)、岩本(マ)、小島(ブ)

④【決勝】14:30～ 1時間21分

	一	二	三	四	五	六	七	計
厳原レパーズ	0	0	1	0	0	1	0	2
中対馬エンジェルス	0	0	0	0	0	0	0	0

【二】林田

中対馬の原田武が2試合14回を完投し決勝戦は完封した。初回から四回までは毎回得点圏に走者を置いたがバックの無失策にも助けられた。初回は先頭林田に左線二塁打と犠打三進の無死三塁。二回は先頭四球に犠打と三振振り逃げに四球の二死満塁を凌ぐ。三回と四回にも先頭に安打され二塁まで進められたが後続を断った。

中対馬は二回二死一二塁を逸した後の三回、先頭の扇が死球。暴投と犠打で三進し永留潤の右犠飛が決勝点。四回二死二三塁の追加点機を逸したが、六回に先頭武田が歩き二盗後にバントで進め阿比留の内野ゴロで還りダメ押し点。

【中対馬エンジェルス】打安点球

⑧ 原田 弘成	3	0	0	0
④ 永留 潤也	2	1	1	0
⑥ 村井 英哉	3	0	0	0
② 武田 浩二	2	0	0	1
① 原田 武茂	1	0	0	1
⑤ 阿比留正臣	3	1	1	0
⑦ 永留 秀敏	2	1	0	1
⑨ 片山 純孝	2	0	0	0
H9 八坂 裕己	1	0	0	0
③ 扇 昭宏	1	0	0	1
H3 斉藤 秀文	1	0	0	0
犠3振2残5併0	21	3	2	4

【厳原レパーズ】打安点球

① 林田 芳和	4	1	0	0
④ 一宮 努	2	1	0	0
⑧ 木屋 勝也	3	0	0	0
⑥ 川崎 仁	3	0	0	0
③ 豊田 充	2	0	0	1
⑤ 内山 歩	2	1	0	0
⑨ 志賀 慶二	3	0	0	0
⑦ 手束 修二	1	0	0	1
② 阿比留新吾	2	0	0	1
犠3振4残7併0	22	3	0	3



中対馬エンジェルスはチーム結成の最初の大会を制して5月19日、20日に松浦市で開催の県大会に対馬支部代表として出場する。

最優秀選手賞は2試合完投勝利投手の原田武茂(下列左から2番目)が文句無く受賞。優秀選手は決勝の右犠飛を放った永留潤也。敢闘賞には本塁を2試合死守した武田浩二と、準決勝の厳原壮年ブラボー戦で2点打の手束修二が。2試合7打数3安打の林田芳和が打撃賞の栄に輝いた。

2008 日本マスターズ対馬予選会 4月20日: 厳原

雨天順延を市役所が棄権したため、3チームでリーグ戦

美津島ニューベアーズ	9-3	対馬やまねクラブ
厳原壮年ブラボー	12-0	対馬やまねクラブ
美津島ニューベアーズ	8-1	厳原壮年ブラボー

2010 日本マスターズ対馬予選会 4月4日: 厳原

対馬やまねクラブ	2
厳原壮年ブラボー	11
対馬市役所壮年野球クラブ	0
美津島ニューベアーズ	2
合計	6

県大会 【二回戦】 延長8回は無死満塁制

6/14~ 島原	美津島ニューベアーズ	010 000 03	4
	島原クラブ	100 000 04x	5

県大会 【一回戦】 延長8回は無死満塁制

6/5~ 島原	美津島ニューベアーズ	000 000 04	4
	波佐見フェニックス(東彼)	000 000 03	3

2009 日本マスターズ対馬予選会 3月15日: 上対馬

美津島ニューベアーズ	3
対馬やまねクラブ	0
厳原壮年ブラボー	8
上対馬北斗クラブ	1
対馬市役所壮年野球クラブ	3
合計	3

県大会 【二回戦】

6/16~ 島原	ヨシスポーツクラブ(諫早)	000 002 3	5
	美津島ニューベアーズ	000 000 0	0

【準決勝】

佐世保西海クラブ	001 100 0	2
美津島ニューベアーズ	200 110 X	4

【決勝】 延長8回は無死満塁制

福江クラブ	000 201 03	6
美津島ニューベアーズ	000 020 12	5

2011 日本マスターズ対馬予選会 4月17日: 上対馬

対馬やまねクラブ	0
上対馬北斗クラブ	7
対馬市役所壮年野球クラブ	1
美津島ニューベアーズ	4
厳原壮年ブラボー	0
合計	6

県大会 5/28~ 島原 雨天順延(6/4~)を棄権